

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					事業進捗内容
							工事費	進捗率					
目標年	用地費	進捗率											
広域漁港整備事業	3	宿田曾	南勢町		【全体事業概要】 外郭施設 沖防波堤 L=300m 西防波堤 L= 60m 宿防波堤 L=100m 中防波堤 L=100m 突堤 L= 40m 係留施設 -5.0m岸壁 L= 21m 浮き棧橋 2基 輸送施設 道路 L=620m 用地 用地 A=15,000m2 用地護岸 1式	H6	4,378	84.3%	外郭施設 沖防波堤L=284m 宿防波堤L=100m 中防波堤L=100m 突堤 L= 40m 係留施設 -5.0m岸壁L= 21m 輸送施設 道路 L=620m 用地 用地 A=15,000m2 用地護岸 1式	【全体計画の変更】 静穏度向上を図るため、沖防波堤延長をL=38m増したことにより、総事業費4,365百万円から、4,378百万円に全体計画を変更。	費用便益費 B/C=1.21 コスト削減の可能性 用地の埋土は、国道260号改良工事より発生した土砂を流用。 代替案の検討 当地区を利用する外来船も多く、くまの灘漁協の流通拠点にも位置づけられていることから、他に代替えできる漁港がないため、現計画が妥当であると判断しています。	平成6年度に事業着手し、現時点での進捗率は84.3%となっています。 平成20年度には、全体計画を完了する見込みです。	審査を行った結果、波高分布計画の妥当性に疑問を持った。したがって、これを説明できる資料の提出を待って再審議とする。
						H6	4,378	84.3%					
						H20	-	-					
					【事業目的】 荒天時でも漁船が安全に係留できるよう港内の静穏度を高めます。 陸揚げ・準備作業が安全にできるよう港内の静穏度を高めます。 高齢者・女性従事者における陸揚げ作業の安全を確保します。								

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					事業進捗内容
							工事費	進捗率					
目標年	用地費	進捗率											
広域漁港整備事業	4	阿曾浦	南島町		【全体事業概要】 消波堤 L=350m	H7	4,935	95.1%	消波堤設置 L=340m	【全体計画の変更】 魚類養殖漁場の需要減等社会情勢の変化により、計画から魚類養殖場造成を削除したことにより、消波堤延長を700mから350mに減工した。 このことにより総事業費7,500百万円から、4,935百万円に全体計画を変更。	費用便益費 B/C=1.25  コスト削減の可能性 消波ブロック製作・据付の工事のため、工事費におけるコスト削減はない。  代替案の検討 施工位置、工法等に代替案はなく、現計画妥当であると判断しています。	平成7年度に事業着手し、現時点での進捗率は95.1%となっています。 平成18年度には、全体計画を完了する見込みです。	事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。
							4,935	95.1%					
					【事業目的】 沖合に真珠母貝養殖場を造成することで、地域真珠養殖業の経営向上と安定した生産物の供給体制の確立を図ります。	H18	-	-					

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					事業進捗内容
							工事費	進捗率					
目標年	用地費	進捗率											
広域漁港整備事業	5	波切	志摩市		<p>【全体事業概要】</p> <p>外郭施設 東防波堤(改良)L=70m 西防波堤(改良)L=283m 中突堤 L=170m 西突堤 L=120m 東突堤 L=150m</p> <p>水域施設 -5.0m泊地浚渫A=450m<sup>2</sup></p> <p>係留施設 -5.0m耐震岸壁 L=80m 防雨雨施設 L=65m</p> <p>輸送施設 道路 L=240m</p> <p>用地 用地 1式</p>	H6	2,942	80.9%	<p>外郭施設 東防波堤(改良) L=70m 西防波堤(改良) L=283m 中突堤 L=170m 西突堤 L=120m 東突堤 L=150m</p> <p>係留施設 防雨雨施設 L=65m</p> <p>輸送施設 道路 L=240m</p>	<p>【全体計画の変更】 西突堤・中突堤の 詳細設計結果による 断面形状の縮小 -2.0m泊地の深浅 測量結果による見 直しの減。 当漁港に來航する プレジャーボート 等の減少を考慮し、 遊漁船係船岸を減。 港内への越波を 防止することによる 西防波堤改良の追加。 漁獲物の鮮度保持 及び、就労環境 改善による防雨雨 施設の追加。 三重県地域防災 計画の拠点港として の位置づけによる耐 震岸壁の追加。</p> <p>このことにより総事業費3,374百万円から、2,942百万円に全体計画を変更。</p>	<p>費用便益費 B/C=1.19</p> <p>コスト削減の可能性 既設突堤撤去時に 発生した消波ブロックを西防波堤に流用。</p> <p>代替案の検討 当地区は防災拠点 港にも位置づけられていることから、現計画が妥当であると判断しています。</p>	<p>平成6年度に事業着手し、現時点での進捗率は80.9%となっています。 平成20年度には、全体計画を完了する見込みです。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。</p>
						H20	-	-					

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町村名	再評価理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					
						目標年	工事費 用地費	進捗率					
地域水産物供給基盤整備事業	6	神島	鳥羽市		<p>【全体事業概要】</p> <p>外郭施設                      護岸工 L=565m                      護岸工(改良)L=260m                      突堤(1) L= 40m                      突堤(2) L=12.5m                      南防波堤 L= 70m                      自然調和型防波堤1式                      防波堤撤去 L=140m</p> <p>水域施設                      -2.0m泊地浚渫A=1,500m2                      -3.0m泊地浚渫A=2,400m2                      -3.0m泊地浚渫A=7,500m2</p> <p>係留施設                      -3.0m岸壁 L=160m                      -3.0m岸壁(1) L=120m                      -3.0m岸壁(2) L=124m                      -3.0m岸壁(畜養) L= 61m                      -3.0m岸壁(改良)1式                      浮き棧橋 1基                      船揚場(1) 1式                      船揚場(2) 1式</p> <p>輸送施設                      道路 L=560m</p> <p>用地                      用地(1) A= 360m2                      用地(2) A=1,000m2                      用地(3) A=4,000m2                      用地(4) A= 900m2</p>	H6	7,339	90.0%	<p>外郭施設                      護岸工 L=565m                      護岸工(改良)L=260m                      突堤(1) L= 20m                      突堤(2) L=12.5m                      南防波堤 L= 30m                      自然調和型防波堤1式</p> <p>水域施設                      -2.0m泊地浚渫                      A=1,500m2                      -3.0m泊地浚渫                      A=2,400m2                      -3.0m泊地浚渫                      A=7,500m2</p> <p>係留施設                      -3.0m岸壁 L=160m                      -3.0m岸壁(1)                      L=120m                      -3.0m岸壁(2)                      L=124m                      -3.0m岸壁(畜養)                      L= 61m                      -3.0m岸壁(改良)1式                      浮き棧橋 1基                      船揚場(1) 1式</p> <p>輸送施設                      道路 L=560m</p> <p>用地                      用地(1)A= 360m2                      用地(2)A=1,000m2                      用地(4)A= 900m2</p>	<p>【全体計画の変更】                      港内への越波を防止するための護岸工(改良)の追加。                      係留施設拡大による泊地浚渫の追加。                      魚類出荷調整用生け簀を係留するための岸壁の追加。                      漁獲物の鮮度保持及び、就労環境改善のための防曇雨施設の追加。</p> <p>このことにより総事業費6,514百万円から、7,339百万円に全体計画を変更。</p>	<p>費用便益費 B/C=1.13</p> <p>コスト削減の可能性                      用地盛土材は宇治山田港浚渫工事より発生した土砂を流用。                      既設防波堤撤去時に発生したコンクリート塊を自然調和型防波堤に流用。</p> <p>代替案の検討                      本島では、新たに漁港を整備することは多額の費用を要することや、地形的な制約もあり困難であると考えられることから、現計画が妥当であると判断しています。</p>	<p>平成6年度に事業着手し、現時点での進捗率は90%となっています。                      平成19年度には、全体計画を完了する見込みです。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する</p>
						H19	-	-					

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	箇所	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					事業進捗内容
							工事費	進捗率					
目標年	用地費	進捗率											
漁港関連道路整備事業		7 安乗	志摩市		【全体事業概要】 道路工 L=980m	H13	598	67.0%	道路工 L=897m	【財政状況の変化】 厳しい財政事情の中ではありますが、平成18年度に事業を完了していくことと しています。	費用便益費 B/C=1.26  コスト削減の可能性 道路盛土材は国道260号改良工事より発生した土砂を流用。 道路舗装における路盤材及びアスファルト合材に再生材を使用する。  代替案の検討 現道幅は民家も密集しており不可能であるため、現ルートが妥当であると判断 しています。	平成13年度に事業着手し、現時点での進捗率は67%となっています。 平成18年度には、全体計画を完了する見込みです。	事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。
							465	57.6%					
						H18	133	100.0%					

平成17年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	箇所	箇所名	市町村名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を進める社会経済状況等の動向	費用便益分析結果 コスト削減の可能性 代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
						採択年	総事業費	進捗率					事業進捗内容
							工事費	進捗率					
		目標年	用地費	進捗率									
漁港整備事業全般					-	-	-	-	-	-	-	漁港整備は、波高分布計画の検証が重要である。したがって、今後は、波高分布の精度を検証する努力を強く求めるものである。 また、5番については、全体計画の変更前後における事業内容とこれにかかる便益の考え方がわかりにくかった。したがって、今後、漁港整備事業において全体計画を変更した場合は、全体計画内容の変更前後を明確にするとともに、各工種における便益の考え方を明確にするべきである。	
					-	-	-	-	-	-			

注:再評価理由

- 事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- 事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- 再評価実施後一定期間が経過している事業
- 社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要が生じた事業